

令和2年度地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業 事後評価

1. 事後評価

みえ就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム（令和3年6月1日開催及び令和4年2月16日開催）において事後評価を実施。

2. 交付金計画における事業の達成状況

【就職氷河期世代再チャレンジ応援緊急対策事業】

○ 交付対象事業の重要業績評価指標（KPI）及び実績

KPI①	ジョブカフェ「おしごと広場みえ」等に登録した求職者の就職率	単位	%
KPI②	就職氷河期世代を対象とした職場体験等を実施する事業所数	単位	事業所

	事業開始前 (現時点)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の 増加分の累計
KPI①	57.6	1.7	1.7	1.7	5.1
KPI① 実績	57.6	9.2			
KPI②	-	10	10	10	30
KPI② 実績	-	10			

○ 事業の実施状況及びその成果（令和3年6月1日開催時の報告内容）

ジョブカフェ「おしごと広場みえ」に、就職氷河期世代支援専門員及び事業所開拓連携専門員（各1名計2名）を配置し、専用の相談窓口「マイチャレ三重」を設置しました。

マイチャレ三重では、就職氷河期世代の支援対象者に対して、各種相談やキャリアカウンセリング、個別支援計画の作成等を行うほか、雇用・福祉・医療等の支援機関の職員等を対象に、支援における課題や有効な支援策等について理解を深めるための研修会を開催するなど、支援機関と顔の見える関係づくりを進め、各機関間の連携を強化することで、就職や社会参加に向けて切れ目ない支援を提供しました。

また、就業体験や職場見学の受入先事業所の開拓に取り組むとともに、県内事業所が就職氷河期世代の受入体制を整えていただけるよう、就労環境や社内研修体制等の整備支援を行いました。

【不安定な就労状態にある方】

・就職氷河期世代専用の相談窓口「マイチャレ三重」における相談・カウンセリング

【長期にわたり無業の状態にある方】

- ・就職氷河期世代専用の相談窓口「マイチャレ三重」における相談・カウンセリング
 - ・地域若者サポートステーションにおける就労体験・社会体験、就労前スキルアップ訓練
- 就労体験等参加者数：延べ 167 人
就労前スキルアップ訓練参加者数：延べ 44 人

【社会参加に向けた支援を必要とする方】

- ・就職氷河期世代専用の相談窓口「マイチャレ三重」における相談・カウンセリング

【全支援対象者】

- ・マイチャレ三重相談件数 延べ 126 件
 - ・就職氷河期世代への知事メッセージ動画の配信
- <https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0030700384.htm>
- ・就職氷河期世代の実態調査の実施
 - ・就労体験等受入事業所の開拓 10 事業所

3. みえ就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議における主な意見

- ・コロナ禍での実績と考えると、積極的でもあり、成果につながっていると考えます。また、就職された方々の継続性はいかがでしょうか。
- ・就職に際し、「社会人経験がない」ことがネックとなるのであれば、社会人基礎力を身に付けさせるような職業訓練の充実を図り積極的に開催していくべきである。官民を挙げたきめ細かな取り組みが重要である。
- ・就職氷河期世代求職者と企業とのマッチングにおいては、職場体験が効果があるのではないかと思います。
- ・長期にわたり無業の状態の方など様々な求職者の状況を考えると、求職者別の様々な支援が必要となる。
- ・長期にわたり無業の状態にある方（ひきこもりの方）が、どのようにして就労等につながったかという成功事例集のようなものを作成してはどうか。ひきこもりの当事者や支援をする者にも参考になるのではないか。